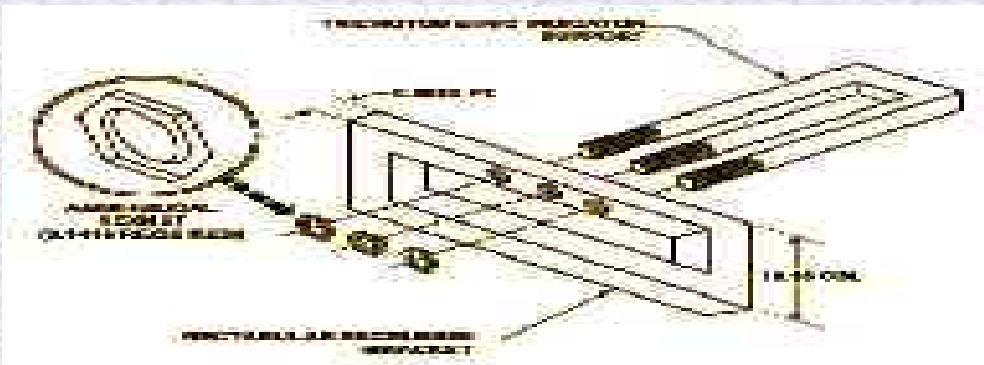


# こんなページはワードでは作れません！

メモリが384MBくらいあると快適です。

## 刷り込みの怖さ

お隣に料理好きな女性が居て、おいしいソフトケーキをちよくちよく差し入れしてくれます。そのソフトケーキはとてもおいしいのもってきていただくのがとても楽しみです。この女性は人に喜んでもらうのがとてもうれしいので材料費を払ってまでもせっせと作って運んでくれます。資本主義の社会ではほとんど全てのものが商品として流通していますので、基本的には高いものほど値打ちがあるのが常識です。ところが例外があるのも世の常でして、人の善意で提供されるものもあります。フリーソフトなどもその典型です。個人が作っているものだから心配だというのは一理ありますが、それだったら企業の作っているものは完璧でしょうか？むしろその成長の過程で多くの人の恨みを買うようなことをして大きくなったような会社のソフトは危険そのものです。



オフィスに集まって1000人の人間が作るソフトと世界中に散らばっていてもネットワークで結びついていて自由な発想でソフトづくりに取り組む人たちとどちらが良いソフトを作ると思いませんか？



タダのものなんて所詮使いものにならないでしょう？

よ〜く考えよう〜♪お金は大事だよ〜！



OpenOffice.orgの公式日本語サイト <http://ja.openoffice.org/> には、最新バージョンのダウンロードコーナーのほか、ソフトを使いこなすのに参考となるTips集、FAQ、リンク集が用意されている。機能が割にきちんとした日本語マニュアルがないので、そうした情報をこまめにチェックしておきたい。  
YAHOO!JAPAN2003.7月号より P099

と書かれていますがどこぞのソフトと違ってヘルプが解りやすいのです。私の愛用しているメールソフトのベッキーなんかは大阪弁も交えてユーモラスに書かれていますのでとても解りやすいのです。